

Annual Report 2020

中南信用金庫の現況 2020 ミニディスクロージャー



気さくなおつきあい

 **中南信用金庫**

日ごろは中南信用金庫を ご利用いただき、 ありがとうございます。

当金庫は、心のこもった金融サービスを通じ、地域の繁栄と創造に貢献していくことを経営理念としています。

創業以来、堅実・健全経営に徹した、安心してお取引いただける金融機関をモットーに営業しています。

その内容を、どなたにもご理解いただけるよう、この「ミニディスクロージャー」を作成いたしました。

これからも皆さまから信頼されるパートナーとして、当金庫に対するご理解ご信頼を一層深めていただければ幸いです。

経営理念

『地域共創』

私たちは、心のこもった金融サービスを通じ、
地域の繁栄と創造に貢献します。

経営方針

お客さまの視点に立った経営を目指します。
健全経営を維持し、地域社会に貢献します。
創造性豊かで行動力に富む人材を育成します。

行動基準

五つの創造

価値創造…お客さまと金庫にとって価値のある仕事をしよう。

信頼創造…お客さまから信頼される仕事をしよう。

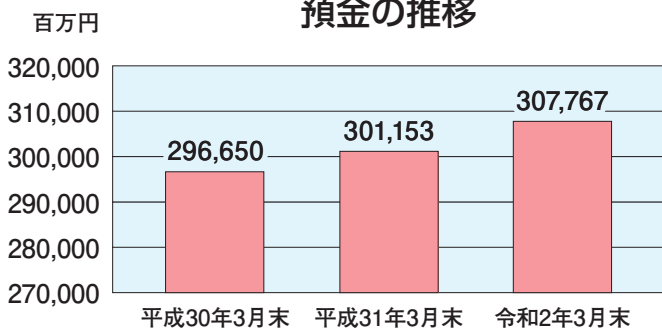
地域創造…地域に役立つ仕事をしよう。

未来創造…未来へのビジョンを持って仕事をしよう。

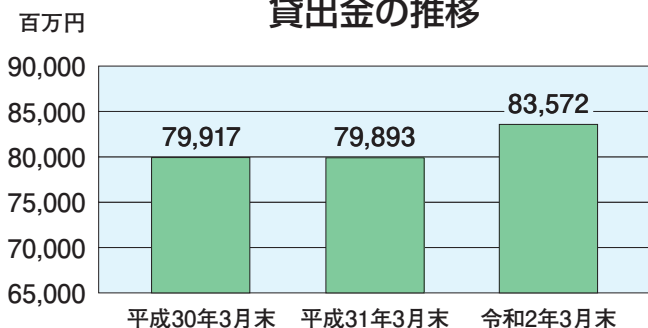
幸福創造…お客さまと共に幸せになろう。

預金・貸出金の状況

預金の推移



貸出金の推移



貸出金業種別内訳 (令和2年3月末)

(単位: 百万円・%)

業種区分	貸出残高	構成比
製造業	3,216	3.84
農業、林業	276	0.33
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	278	0.33
建設業	6,588	7.88
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	30	0.03
運輸業、郵便業	1,336	1.59
卸売業、小売業	4,900	5.86
金融業、保険業	854	1.02
不動産業	16,471	19.70
物品賃貸業	83	0.09
学術研究、専門・技術サービス業	350	0.41
宿泊業	1	0.00
飲食業	1,303	1.55
生活関連サービス業、娯楽業	963	1.15
教育、学習支援業	547	0.65
医療、福祉	2,066	2.47
その他のサービス	2,550	3.05
小計	41,819	50.03
地方公共団体	4,888	5.84
個人	36,865	44.11
合計	83,572	100.00

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。

収益の状況

利益の状況

(単位：百万円)

本業の利益を示す業務純益は、前期比1億44百万円増加の7億14百万円でした。

また、経常利益は、前期比87百万円増加の6億52百万円、最終の損益である当期純利益は前期比87百万円増加の4億87百万円でした。

	平成30年度	令和元年度	増減
業務純益	570	714	144
経常利益	564	652	87
当期純利益	400	487	87

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

	平成31年3月末				令和2年3月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	124,108	3,341	3,481	139	136,674	221	2,427	2,205
株式	71	20	20	—	123	△1	10	11
債券	79,044	2,917	2,917	—	86,347	1,868	2,096	228
その他	44,992	403	542	139	50,204	△1,645	320	1,966

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を記載しています。

2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

3. 平成31年3月末及び令和2年3月末の満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式の残高はありません。

自己資本比率

自己資本比率は、資産額に対する自己資本額の比率であり、「早期是正措置」の発動基準(4%)であることからご理解いただけますように、金融機関にとって、経営の健全性を示す非常に重要な指標の一つです。

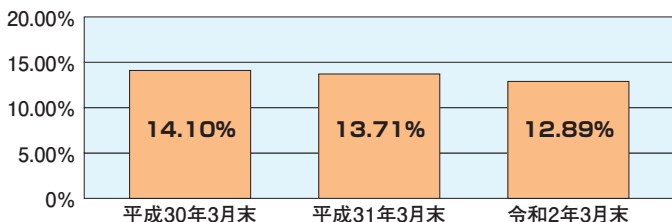
当金庫の自己資本比率は、令和元年度末現在で**12.89%**と高い水準にあります。

自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項目	平成30年度	令和元年度
出資金及び資本剰余金の額	609	601
利益剰余金の額	18,058	18,522
外部流出予定額(△)	24	11
一般貸倒引当金コア資本算入額	17	13
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	18,656	19,120
無形固定資産(モーゲージサービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	51	46
前払年金費用の額	359	261
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	208	95
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	619	402
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	18,037	18,717
信用リスク・アセットの額の合計額	125,158	138,632
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,391	6,527
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	131,549	145,160
自己資本比率((ハ)/(ニ))	13.71%	12.89%

自己資本比率(国内基準)の推移



(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しています。

金融再生法基準による開示債権

当金庫では、地域に密着した金融機関として、地元企業と経済の発展のためにお役に立つ健全な融資を積極的に推進しています。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位:百万円)

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証 等による 回収見込額 (c)	貸倒 引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
金融再生法上 の不良債権	平成 30年度	2,440	2,409	2,264	145	98.73%	82.48%
	令和 元年度	2,350	2,321	2,157	163	98.77%	85.01%
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	平成 30年度	456	456	437	18	100.00%	100.00%
	令和 元年度	508	508	493	14	100.00%	100.00%
危険債権	平成 30年度	1,983	1,952	1,826	126	98.44%	80.37%
	令和 元年度	1,833	1,804	1,655	149	98.43%	83.86%
要管理債権	平成 30年度	—	—	—	—	—	—
	令和 元年度	8	8	8	0	97.91%	13.92%

※金融再生法開示債権は対象範囲を貸出金のほか債務保証見返などと信額全体に広げたもの(但し、要管理債権は貸出金のみ)となっています。

(注1)「貸倒引当金」については、貸倒引当金総額ではなく、実際に金融再生法開示債権に対して引当てた金額に変更しているため、貸借対照表の残高より少なくなっています。

(注2)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」が将来において全額損失となるわけではありません。

これらの債権につきましては、預金積金、有価証券、不動産などの確実な担保や信用保証協会などの保証機関により、保全を図っています。また、万一貸出金が回収できない場合に備えて、「貸倒引当金」も引き当てています。

さらに、当金庫では、自己資本のなかに内部留保の累積としての特別積立金(178億円)も十分にあり備えは万全です。

トピックス

- 5月 1日～9月30日 クールビズを実施しました。
- 5月 20日 「マネー・ローダリング及びテロ資金供与対策に関する基本方針」を制定しました。
- 6月 12日 「平塚市創業支援等事業計画」へ参画しました。
- 7月 1日 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートとの「成年後見制度相談利用協定書」の締結及び「成年後見制度取次サービス」の取扱を開始しました。
- 9月 4日 「多言語化&キャッシュレス決済セミナー」を合同開催しました。
- 10月 16日 中青年金友の会 第34回観劇会を実施しました。(明治座:五木ひろし特別公演)
- 11月 1日 事業承継・M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」を運営する株式会社トランビと業務提携しました。
- 11月 11日 「軽減税率セミナー」を合同開催しました。
- 11月 14日 「働き方改革セミナー」を開催しました。
- 12月 24日 「SDGs宣言」を公表しました。
- 1月 6日 個人型確定拠出年金(iDeCo)の取扱を開始しました。

地域貢献に対する取り組み

地域に根ざした信用金庫として、地域社会の発展に貢献することが大切であると考え取り組んでいます。

■地域貢献活動（平成31年4月から令和2年3月まで）



第7回ビジネスマッチングwith
かながわ8信金を合同開催



職業体験イベント
「ぶちおおいそ2019」に参加



献血・募金活動を実施



<小田原市>第28回たちばなファミリー
フェスティバルに参加



本店納涼子どもマンガ大会を開催



<平塚市>第37回旭ふれあい
フェスティバルに参加



神奈川県水源環境保全・再生基金へ寄附



第21回湘南にのみやふるさとまつりと
交番の日制定記念日キャンペーンに参加



第52回伊勢原観光道灌まつりに参加



第66回大磯一周駅伝大会に参加
【団体の部準優勝】

経営情報センターについて

経営情報センターは、企業経営や暮らしのなかで起こる、さまざまなご相談にお応えするために生まれた地域の皆さまの相談窓口です。ご相談はすべて無料で承っています。お気軽にご来店、お問い合わせください。

無料相談 お気軽にご来店、
お問い合わせください。

中小企業・個人事業者・創業希望者さまなどには…

■ 庫内中小企業診断士による 経営相談や各種情報提供

○ 企業診断

貴社のご要望に応じた調査・分析等をおこない、改善策をご提案します。

例…生産管理、品質管理、労務管理、店舗・施設管理、市場分析など

○ 簡易財務診断

財務諸表から各種分析を実施し、貴社の現状や問題点などをご報告します。

○ お客さまのライフサイクルにあわせてご相談

- 創業・新事業のご相談 開業計画策定について教えてほしい!
- 事業戦略のご相談 現状の問題点や課題について知りたい!
- 知的財産に関するご相談 特許や商標、知的財産を活用したい!
- M&Aのご相談 事業継承や規模の拡大を考えている!

地域のすべてのお客さまのために…

■ 顧問弁護士による 法律相談

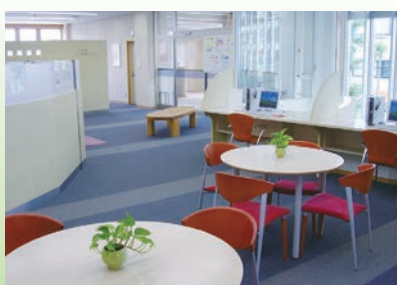
毎月第2木曜日:予約制

■ 顧問税理士による 税務相談

毎月第2・4水曜日:予約制

■ 当金庫提携先 株式会社朝日信託による 相続・遺言相談

随時個別開催:予約制



ご相談受付

0120-775-598

経営情報センター（伊勢原支店2階）

店舗のご案内

本部	中郡大磯町大磯1133番地の1	(0463)61-2615(代)
経営情報センター	伊勢原市桜台1丁目16番12号	☎(0120)775-598
本店営業部	中郡大磯町大磯1133番地の1	(0463)61-7200(代)
二宮支店	中郡二宮町二宮899番地8	(0463)71-1251(代)
下中支店	小田原市中村原734番地	(0465)43-0631(代)
国府支店	中郡大磯町月京5番3号	(0463)71-2332(代)
旭支店	平塚市徳延437番地	(0463)32-3250(代)
四之宮支店	平塚市四之宮2丁目15番1号	(0463)22-5155(代)
伊勢原支店	伊勢原市桜台1丁目16番12号	(0463)93-2351(代)
平塚支店	平塚市見附町32番9号	(0463)34-5222(代)
茅ヶ崎支店	茅ヶ崎市元町4番19号	(0467)87-2424(代)
高森支店	伊勢原市高森3丁目3番19号	(0463)92-1151(代)
厚木南支店	厚木市旭町4丁目4番19号	(046)228-1121(代)
中井支店	足柄上郡中井町田中1040番地	(0465)81-2621(代)
さかま支店	平塚市根坂間246番地の11	(0463)31-5880(代)
高麗支店	中郡大磯町高麗3丁目2番34号	(0463)31-3211(代)
中里支店	中郡二宮町中里2丁目3番34号	(0463)71-7272(代)
中原支店	平塚市中原1丁目8番9号	(0463)30-6711(代)
林支店	厚木市林5丁目1番21号	(046)296-3100(代)

店外キャッシュサービスコーナー

- 本店営業部 大磯町役場出張所(大磯町役場内)
- 本店営業部 大磯駅出張所
- 二宮支店 二宮駅出張所
- 中井支店 中井町役場出張所(中井町役場内)
- 下中支店 しまむらストアーたちばな店出張所
- 旭支店 しまむらストアー長持店出張所
- 四之宮支店 しまむらストアー田村店出張所
- さかま支店 しまむらストアー旭店出張所
- 平塚支店 平塚共済病院出張所(平塚共済病院内)

ちゅうなんテレホンバンキング ☎0120-081290 (通話料無料)

携帯電話・PHSからは 03-5783-3099 (通話料有料)

ホームページ <http://www.chunan-shinkin.co.jp>

ATM手数料0円宣言

当金庫ATM入出金手数料は365日無料です。

お客さまサービスの一環として、当金庫のカードで当金庫ATMをご利用の場合に限り、平日・土曜・日曜・祝日すべてにおいてATM入出金手数料が無料にご利用いただけます。